

異物について

Q.緑白色の微細片が出る

○原因

シングルレバーの混合栓を使用している場合、そのブレードホースの内面被覆材の劣化が水流により剥離して蛇口に出てくることが原因です。

きっかけは水の出が悪くなった等で取り付けられたストレーナー（蛇口先端の細かな金網）を外してみると発見される場合が多いです。

○対策

ブレードホースの交換をおすすめします。

○安全性

しばらく流し、きれいになったら飲用しても問題ありません。



Q.黒色の微細片が出る

○原因

給水栓などで使用しているパッキンのゴムの劣化が水流により剥離して蛇口に出てくることが原因です。

○対策

早急なパッキンの交換が必要です。

○安全性

しばらく流し、きれいになったら飲用しても問題ありません。



Q.ガラス容器やポットの中に、キラキラ光る針状あるいは繊維状の物質が見られる(キラキラ光る異物)

○原因

ミネラル分です。

水中のミネラル分であるマグネシウムとケイ酸が高水温（85℃以上の湯）中で反応し、ケイ酸マグネシウムとしてガラス面に付着し、お湯の使用後ガラス面が乾燥するという使用状況の中で、この生成反応が数回繰り返された後、水中に剥離し、できたものです。一般に「フレークス現象」といわれています。

○対策

10倍に薄めた食酢を入れ、ブラシ等でよくこすって洗ってください。

フレークスを生じさせないためには、容器を使用の都度、よく洗うようにしてください。

○安全性

フレークスは体に吸収されないうえ、ミネラル分ですので間違っても飲んでも問題ありません。

Q.臭いはないが、油膜状の浮遊物がある、または容器に水を入れておくと油膜状の浮遊物がでる

○原因

給水管に亜鉛メッキ鋼管を使用している場合、亜鉛メッキ鋼管から溶けだした亜鉛が化合物をつくり、水の表面に浮き、油膜のように見えるのが原因です。

○安全性

亜鉛は人体に必要な成分の一つで、必要量以上とったときは体外に排出されるため、飲んでも問題ありません。

Q.冷蔵庫で氷を作ったときに中央部が白く不透明になる、または氷がとけた後に白いものが残る

○原因

ミネラル分です。

水道水中には適度に水の味を良くするミネラル分が含まれています。

水が凍る時には外側から徐々に凍り、水に溶けていた空気やミネラル分は中央部に集められる現象が起こります。そのため、出来上がった氷の中央部は白く不透明になります。そして、氷が解けた後、空気は大気中に飛んでしましますが、ミネラル分の一部は水に溶けない物質に変化しているので、白い物質として残ります。

○安全性

ミネラル分のため、問題ありません。

Q.アルミニウム製の鍋やヤカンなどの内面にポツポツと白いものができる、または白いフワフワしたものが出る

○原因

水酸化アルミニウムです。

アルミニウムの表面は、自然に生成した薄い酸化皮膜(酸化アルミニウム)に覆われており、腐食を防ぐ働きをしています。この被膜は非常に薄く、たわしやクレンザーなどでの洗浄、または通常の使用によっても剥がれてしまうことがあり、露出したアルミニウムは空気中及び水中の酸素と反応して白い水酸化アルミニウムとなり、白いものとなります。

○対策

硬いたわしやクレンザー、布類でこすったりせずに洗剤を使って柔らかいスポンジなどで洗って下さい。また、空焚きも被膜をいためるので、注意してください。

○安全性

水酸化アルミニウムは医薬品にも用いられており、飲んでも問題ありません。

Q.ヤカン、ポットの周囲や底に白いものがこびりつく

○原因

ミネラル分です。

水道水中には適度に水の味を良くするミネラル分が含まれています。

ミネラル分は水が蒸発してもあとに残ります。このため、容器を洗った後、完全に水をふきとっておかないと、水分の蒸発後、容器の表面に白い斑点ができます。これが繰り返されて幾分厚みのある白い付着物になります。また、ヤカンやポットを空焚きした時や水のつぎ足しの繰り返しでこの現象が促進されます。

○対策

硬いたわしやクレンザー、布類でこすったりせずに洗剤を使って柔らかいスポンジなどで洗って下さい。また、空焚きにも注意してください。使用後は水を入れたままにしないで乾燥させることをお勧めします。

○安全性

ミネラル分のため、問題ありません。